



公式サイト

柳川市民文化会館

【開館時間】午前9時～午後10時、月曜休館
【問い合わせ】☎73・7777

水都やながわ information



新 市史抄片

【問】市生涯学習課市史編さん係 (☎72・1275)

No.196

日本を代表する歌まねトップ歌手2人が柳川で共演

ビューティーこくぶ & よよよちゃん 歌まねジョイントライブ

4月13日
販売開始



ビューティーこくぶ

よよよちゃん

「ものまね王座決定戦」で3回も優勝するなど、ものまねタレントとして数々のテレビ番組で活躍する「ビューティーこくぶ」。「令和の歌まねヒロイン」としてテレビやYouTubeで活躍する新進気鋭のものまねアーティスト「よよよちゃん」。そんなものまね界をリードする2人が柳川にやってきます。2人が繰り広げる圧巻の歌まねステージをお見逃しなく。

- 日時 8月17日(土)午後3時開演(開場は45分前)
- 入場料(全席指定) 4500円
- 無料託児 8月2日(金)までに要予約
- 前売券販売 4月13日(土)午前10時から市民文化会館で販売開始(1人4枚まで)

だいちお兄さんといっしょ 音楽絵本の世界

小学生以下対象
リトミック
4月6日販売開始

ポップスやジャズを軸に、幅広いジャンルで活動するピアニスト菅野大地による子ども向け音楽会です。

- 日時 6月1日(土)午後2時開演(開場は30分前)
- 入場料(全席自由) ▷小学生以下=500円(3歳以下無料)▷保護者=2000円

アーティストが柳川で感じたことを空間で表現 成果展「たゆたうからたち」



1月から3月にかけて旧綿貫家住宅に滞在し、「記憶」をテーマに活動したアーティスト調原作。柳川に滞在する中で記録した市民の言葉などをヒントに、市民文化会館ギャラリーの空間を使って過去から未来へとつなぐ記憶を表現します。

●日時 4月5日(金)～21日(日)午前9時～午後5時

- 入場料 無料

定例イベント

第3木曜 リトミックひろば

- 日時・料金・講師 4月18日(木)①午前10時～②午前11時～、1組500円、CHIAKI
- 定員 各回先着10組(要事前申込)

第3金曜 ロビーコンサート

- 日時・料金 4月19日(金)午後7時～(約60分)、無料
- 出演 Harmoni Jazz Trio

寄贈された「立花宗茂肖像」と「小野鎮幸像」

市史編さん係 白石直樹

昨年度、旧柳河藩家老の子孫小野恭裕さんから、2点の史料が柳川古文書館に寄贈されました。寄贈されたのは、写真右の「立花宗茂肖像」と写真左の「小野鎮幸像」です。

写真右の肖像画は、現在慶應義塾大学が所有する「立花宗茂肖像」を天保3(1832)年に写し取ったものです。原図は宗茂が寛永19(1642)年に死去してからほどなくして描かれたもの。宗茂が隠居して立斎と名乗っていた頃の姿です。宗茂の前には杖が置かれ、左手には頭巾を持っているのが分かります。杖と頭巾は、いずれも3代將軍徳川家光が高齢になった宗茂に江戸城内での使用を特別に許可していたものです。將軍から受けた名譽を描き込んだこの肖像画が、なぜ天保3年に写され小野家に伝わったのか、現段階では分かっていません。

写真左は、木のついたてに描かれたとても珍しい武将像です。小野鎮幸は、宗茂の養父戸次道雪と宗茂の2代に仕えた武将で、小野和泉の名で知られて



写真右：立花宗茂肖像



写真左：小野鎮幸像

います。鎮幸はもともと戦国大名大友氏の直臣でしたが、道雪の強い願いで道雪の家臣となります。道雪の跡を継いだ宗茂は天正15(1587)年、豊臣秀吉によって筑後国の大名となり、大友氏から独立。鎮幸は柳川城の支城だった蒲池城の城番に任じられました。文禄5(1596)年には、家臣の中で最高の石高となる五千石を宗茂から与えられています。関ヶ原合戦後、宗茂が改易されると、鎮幸は肥後加藤家のもとに身を寄せました。そこでは他の旧立花家臣団を束ねる役割となり、慶長11(1606)年には清正から四千石を与えられました。その後、宗茂の柳川再封を見ることなく、慶長14年に肥後で死去。鎮幸は、生涯で大規模な戦に22回参戦。小規模の戦には数えきれないほど参戦し、55歳までに受けた戦傷は67カ所にも及んだといわれています。

今回寄贈された2つの史料は、柳川古文書館で4月24日から始まる常設展の中で展示します。ぜひ、ご来館ください。